

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2002-268994
 (43)Date of publication of application : 20.09.2002

(51)Int.CI. G06F 13/00
 G06F 17/60

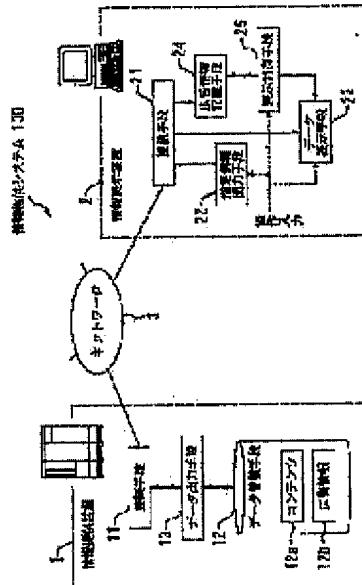
(21)Application number : 2001-070065 (71)Applicant : SONY CORP
 (22)Date of filing : 13.03.2001 (72)Inventor : UJITA MINORU

(54) SYSTEM/DEVICE FOR PROVIDING INFORMATION, INFORMATION DISPLAY DEVICE, INFORMATION PROVIDING METHOD, INFORMATION DISPLAYING METHOD, INFORMATION PROVIDING PROGRAM, INFORMATION DISPLAY PROGRAM AND RECORDING MEDIUM

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an information providing system capable of allowing contents browsing people to browse effective advertisement information without restricting a displaying area.

SOLUTION: In an information display device 2, a designating information output means 22 transmits information for designating the contents 12a to be displayed through a network 3. In an information providing device 1, a data output means 13 selects the contents 12a on the basis of this designating information, selects prescribed advertisement information 12b and transmits them through the network 3. In the device 2, a data display means 23 displays the received contents 12a, and the received information 12b is stored temporarily into an advertisement information storage means 24 under control by a display control means 25. When detecting the designating operation of the contents 12a to be subsequently displayed or the display finishing operation of the contents 12a, the stored information 12b is read and displayed on a data display means 23.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号
特開2002-268994
(P2002-268994A)

(43)公開日 平成14年9月20日 (2002.9.20)

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テーマコード(参考)
G 0 6 F 13/00	5 4 0	G 0 6 F 13/00	5 4 0 P
17/60	3 2 6	17/60	3 2 6

審査請求 未請求 請求項の数28 O.L (全 17 頁)

(21)出願番号 特願2001-70065(P2001-70065)

(71)出願人 000002185

ソニー株式会社

東京都品川区北品川6丁目7番35号

(22)出願日 平成13年3月13日 (2001.3.13)

(72)発明者 宇治田 総

東京都品川区北品川6丁目7番35号 ソニー
一株式会社内

(74)代理人 100092152

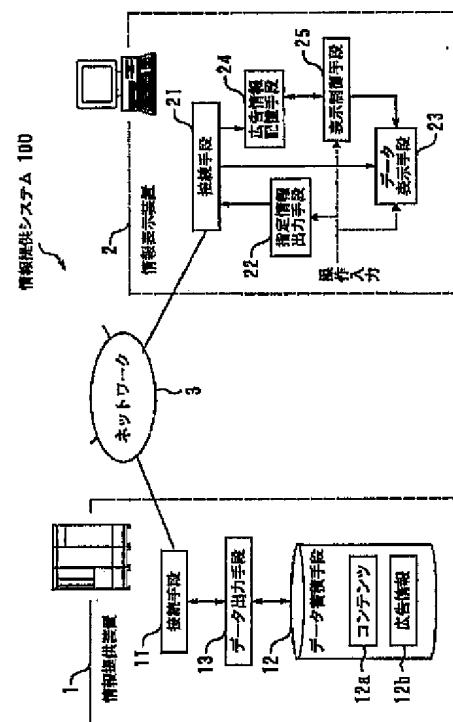
弁理士 服部 義慶

(54)【発明の名称】 情報提供システム、情報提供装置、情報表示装置、情報提供方法、情報表示方法、情報提供プログラム、情報表示プログラムおよび記録媒体

(57)【要約】

【課題】 表示面積の制約を設けず、効果の大きい広告情報をコンテンツの閲覧者に閲覧させることができ可能な情報提供システムを提供する。

【解決手段】 情報表示装置2において、指定情報出力手段22は、表示するコンテンツ12aを指定するための指定情報をネットワーク3を通じて送信する。情報提供装置1において、データ出力手段13は、この指定情報に基づいてコンテンツ12aを選択するとともに、所定の広告情報を12bを選択して、ネットワーク3を通じて送信する。情報表示装置2において、受信したコンテンツ12aをデータ表示手段23が表示するとともに、表示制御手段25による制御によって、受信した広告情報12bが広告情報記憶手段24に一時的に記憶され、次に表示させるコンテンツ12aの指定操作、またはコンテンツ12aの表示終了操作を検知すると、記憶された広告情報12bが読み出されて、データ表示手段23に表示される。



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】 ネットワークを通じて提供されたコンテンツを閲覧するユーザに対して、広告情報を閲覧させるための情報提供システムにおいて、
指定された前記コンテンツと所定の前記広告情報を前記ネットワークを通じて提供する情報提供装置と、
表示する前記コンテンツの指定を行い、前記指定に応じて受信した前記コンテンツを表示し、次に表示する前記コンテンツの指定操作、または前記コンテンツの表示終了操作が前記ユーザによって行われたときに、前記広告情報を所定の時間だけ表示する情報表示装置と、
によって構成されることを特徴とする情報提供システム。

【請求項2】 前記情報表示装置は、受信した前記広告情報を一時的に記憶する広告情報記憶手段を有することを特徴とする請求項1記載の情報提供システム。

【請求項3】 前記情報表示装置は、受信した前記広告情報を前記広告情報記憶手段に記憶させ、受信した前記コンテンツの表示中に、次に表示する前記コンテンツの前記指定操作および前記表示終了操作を検知すると、前記広告情報を前記広告情報記憶手段から読み出して表示させる表示制御手段を有することを特徴とする請求項2記載の情報提供システム。

【請求項4】 前記情報提供装置は、前記情報表示装置において、前記広告情報を受信して前記広告情報記憶手段に記憶させ、受信した前記コンテンツの表示中に、次に表示する前記コンテンツの前記指定操作または前記表示終了操作を検知すると、前記広告情報を前記広告情報記憶手段から読み出して表示させる表示制御プログラムを、前記情報表示装置に送信する表示制御プログラム送信手段を有し、
前記情報表示装置は、受信した前記表示制御プログラムにしたがって処理を実行する表示制御プログラム実行手段を有することを特徴とする請求項2記載の情報提供システム。

【請求項5】 前記表示制御プログラムは、av aアブレットとして生成されることを特徴とする請求項4記載の情報提供システム。

【請求項6】 前記広告情報は、前記情報表示装置の画面における表示面積の制約を受けないことを特徴とする請求項1記載の情報提供システム。

【請求項7】 前記広告情報は、前記情報表示装置の画面の全面に表示されることを特徴とする請求項1記載の情報提供システム。

【請求項8】 前記広告情報は静止画像または動画像の少なくとも一方を含んで構成されることを特徴とする請求項1記載の情報提供システム。

【請求項9】 前記広告情報は、他のコンテンツへのリンク表示を含むことを特徴とする請求項1記載の情報提供システム。

10

【請求項10】 前記広告情報は、複数の広告による分割表示領域の集合として構成されることを特徴とする請求項1記載の情報提供システム。

【請求項11】 前記分割表示領域はクリック操作により大きく表示することが可能であることを特徴とする請求項10記載の情報提供システム。

【請求項12】 前記広告情報は、次に表示する前記コンテンツの受信が完了するまで前記情報表示装置において表示されることを特徴とする請求項1記載の情報提供システム。

【請求項13】 前記広告情報は、前記ユーザによる表示終了操作が行われるまで前記情報表示装置において表示されることを特徴とする請求項1記載の情報提供システム。

【請求項14】 前記コンテンツはインターネットのホームページであり、前記指定操作は、次に表示する前記コンテンツを指定するURLを入力して送信する操作、または表示中の前記コンテンツに含まれるリンク表示に対するクリック操作、または前記情報表示装置に蓄積されたブックマークの選択操作のいずれか1つであることを特徴とする請求項1記載の情報提供システム。

20

【請求項15】 前記情報提供装置は、前記情報表示装置からの前記コンテンツの送信要求ごとに異なる前記広告情報を送信することを特徴とする請求項1記載の情報提供システム。

【請求項16】 コンテンツをネットワークを通じてユーザに提供する情報提供装置において、
前記ネットワークに接続してデータの送受信を行う接続手段と、

30

前記コンテンツおよび広告情報を蓄積するデータ蓄積手段と、
前記ネットワークを通じて受信された、前記ユーザによる前記コンテンツの指定情報に基づいて、前記データ蓄積手段より前記コンテンツを選択し、所定の前記広告情報を選択して、選択した前記コンテンツおよび前記広告情報を前記ネットワークを通じて出力するデータ出力手段と、
を有することを特徴とする情報提供装置。

40

【請求項17】 前記データ蓄積手段は、前記コンテンツを受信して表示する情報表示装置において、前記広告情報を受信して一時的に記憶し、受信した前記コンテンツの表示中に、次に表示する前記コンテンツの指定操作、または前記コンテンツの表示終了操作が前記ユーザによって行われたときに、前記広告情報を所定の時間だけ表示させる表示制御プログラムを蓄積し、前記データ出力手段は、選択した前記広告情報とともに前記表示制御プログラムを前記情報表示装置に対して出力することを特徴とする請求項16記載の情報提供装置。

【請求項18】 指定したコンテンツをネットワークを通じて受信して表示する情報表示装置において、

50

3

前記ネットワークに接続してデータの送受信を行う接続手段と、
 表示する前記コンテンツを指定するための指定情報を前記ネットワークを通じて出力する指定情報出力手段と、前記指定情報に応じて送信された前記コンテンツを表示するデータ表示手段と、
 広告情報を一時的に記憶する広告情報記憶手段と、受信した前記広告情報を前記広告情報記憶手段に記憶させ、受信した前記コンテンツの表示中に、次に表示させる前記コンテンツの指定操作、または前記コンテンツの表示終了操作を検知すると、前記広告情報記憶手段に記憶された前記広告情報を読み出して前記データ表示手段に表示させる表示制御手段と、
 を有することを特徴とする情報表示装置。

【請求項19】 指定したコンテンツをネットワークを通じて受信して表示する情報表示装置において、前記ネットワークに接続してデータの送受信を行う接続手段と、表示する前記コンテンツを指定するための指定情報を前記ネットワークを通じて出力する指定情報出力手段と、前記指定情報に応じて受信した前記コンテンツを表示するデータ表示手段と、受信した広告情報を一時的に記憶する広告情報記憶手段と、前記広告情報を受信して前記広告情報記憶手段に記憶させ、受信した前記コンテンツの表示中に、次に表示する前記コンテンツの指定操作、または前記コンテンツの表示終了操作を検知すると、前記広告情報を前記広告情報記憶手段から読み出して前記データ表示手段に表示させる、前記広告情報とともに受信した表示制御プログラムを実行する表示制御プログラム実行手段と、
 を有することを特徴とする情報表示装置。

【請求項20】 コンテンツをネットワークを通じてユーザに提供するための情報提供方法において、前記ネットワークを通じて受信した、前記コンテンツを指定する指定情報に応じて前記コンテンツを選択し、前記コンテンツが受信されて表示される情報表示装置に対して前記ネットワークを通じて送信するステップと、前記情報表示装置において、広告情報を受信して一時に記憶し、受信した前記コンテンツの表示中に、次に表示する前記コンテンツの指定操作、または前記コンテンツの表示終了操作が前記ユーザによって行われたときに、前記広告情報を所定の時間だけ表示させる表示制御プログラムを、前記情報表示装置に送信するステップと、

所定の前記広告情報を選択して前記情報表示装置に送信するステップと、
 を有することを特徴とする情報提供方法。

【請求項21】 指定したコンテンツをネットワークを通じて受信して表示するための情報表示方法において、

4

表示する前記コンテンツを指定するための指定情報を前記ネットワークを通じて送信するステップと、前記指定情報に応じて送信された前記コンテンツと、所定の広告情報を受信するステップと、受信した前記コンテンツを表示するステップと、受信した前記広告情報を一時に記憶するステップと、次に表示させる前記コンテンツの指定操作、または前記コンテンツの表示終了操作を検知して、記憶された前記広告情報を読み出して表示するステップと、
 を具備することを特徴とする情報表示方法。

【請求項22】 指定したコンテンツをネットワークを通じて受信して表示するための情報表示方法において、表示する前記コンテンツを指定するための指定情報を前記ネットワークを通じて出力するステップと、前記指定情報に応じて送信された前記コンテンツと、所定の広告情報を受信して一時に記憶し、前記コンテンツの表示中に、次に表示する前記コンテンツの指定操作、または前記コンテンツの表示終了操作を検知すると、記憶された前記広告情報を読み出して表示させる表示制御プログラムとを受信するステップと、受信した前記コンテンツを表示するステップと、受信した前記表示制御プログラムを実行するステップと、
 を具備することを特徴とする情報表示方法。

【請求項23】 コンテンツをネットワークを通じてユーザに提供するための情報提供プログラムにおいて、前記コンテンツを受信して表示する情報表示装置より前記ネットワークを通じて受信した、前記ユーザによる前記コンテンツの指定情報に基づいて、前記コンテンツを選択するとともに、所定の広告情報を選択し、また、前記情報表示装置において、受信した前記広告情報を一時に記憶し、受信した前記コンテンツの表示中に、次に表示する前記コンテンツの指定操作、または前記コンテンツの表示終了操作が前記ユーザによって行われたときに、前記広告情報を所定の時間だけ表示させる表示制御プログラムを、選択した前記コンテンツおよび前記広告情報とともに前記情報表示装置に対して前記ネットワークを通じて出力するデータ出力手段、
 としてコンピュータを機能させることを特徴とする情報提供プログラム。

【請求項24】 指定したコンテンツをネットワークを通じて受信して表示するための情報表示プログラムにおいて、表示する前記コンテンツを指定するための指定情報を前記ネットワークを通じて出力する指定情報出力手段、前記指定情報に応じて受信した前記コンテンツを表示せるとともに、前記コンテンツとともに受信した広告情報を一時に記憶させ、次に表示させる前記コンテンツの指定操作、または前記コンテンツの表示終了操作を検知すると、記憶された前記広告情報を読み出して表示さ

せる表示制御手段、
としてコンピュータを機能させることを特徴とする情報表示プログラム。

【請求項25】 指定したコンテンツをネットワークを通じて受信して表示するための情報表示プログラムにおいて、

表示する前記コンテンツを指定するための指定情報を前記ネットワークを通じて出力する指定情報出力手段、前記指定情報に応じて受信した前記コンテンツを表示させる表示制御手段、

広告情報を受信して一時的に記憶させ、受信した前記コンテンツの表示中に、次に表示する前記コンテンツの指定操作、または前記コンテンツの表示終了操作を検知すると、前記広告情報記憶手段に記憶された前記広告情報を読み出して表示させる、前記広告情報とともに受信した表示制御プログラムを実行する表示制御プログラム実行手段、

としてコンピュータを機能させることを特徴とする情報表示プログラム。

【請求項26】 コンテンツをネットワークを通じてユーザに提供するための情報提供プログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体において、前記コンテンツを受信して表示する情報表示装置より前記ネットワークを通じて受信した、前記ユーザによる前記コンテンツの指定情報に基づいて、前記コンテンツを選択するとともに、所定の広告情報を選択し、また、前記情報表示装置において、受信した前記広告情報を一時的に記憶し、受信した前記コンテンツの表示中に、次に表示する前記コンテンツの指定操作、または前記コンテンツの表示終了操作が前記ユーザによって行われたときに、前記広告情報を所定の時間だけ表示させる表示制御プログラムを、選択した前記コンテンツおよび前記広告情報をともに前記情報表示装置に対して前記ネットワークを通じて出力するデータ出力手段、
としてコンピュータを機能させることを特徴とする情報提供プログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【請求項27】 指定したコンテンツをネットワークを通じて受信して表示するための情報表示プログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体において、表示する前記コンテンツを指定するための指定情報を前記ネットワークを通じて出力する指定情報出力手段、前記指定情報に応じて受信した前記コンテンツを表示させるとともに、前記コンテンツとともに受信した広告情報を一時的に記憶させ、次に表示させる前記コンテンツの指定操作、または前記コンテンツの表示終了操作を検知すると、記憶された前記広告情報を読み出して表示させる表示制御手段、

としてコンピュータを機能させることを特徴とする情報表示プログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な

記録媒体。

【請求項28】 指定したコンテンツをネットワークを通じて受信して表示するための情報表示プログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体において、表示する前記コンテンツを指定するための指定情報を前記ネットワークを通じて出力する指定情報出力手段、前記指定情報に応じて受信した前記コンテンツを表示させる表示制御手段、

広告情報を受信して一時的に記憶させ、受信した前記コンテンツの表示中に、次に表示する前記コンテンツの指定操作、または前記コンテンツの表示終了操作を検知すると、記憶された前記広告情報を読み出して表示させる、前記広告情報とともに受信した表示制御プログラムを実行する表示制御プログラム実行手段、としてコンピュータを機能させることを特徴とする情報表示プログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、ネットワークを通じて提供されたコンテンツを閲覧するユーザに対して、広告情報を閲覧させるための情報提供システム、これを構成する情報提供装置、情報表示装置、および各装置における情報提供方法、情報表示方法に関する。

【0002】

【従来の技術】 近年、インターネットが急速に普及し、多くの企業や団体、個人がホームページを作成して様々な情報やサービス等を提供しており、また、このホームページを多くのインターネット利用者が閲覧している。このため、ホームページを広告媒体として利用することが注目されている。

【0003】 従来のホームページ上の広告表示方法の例としては、画面の一部に横長の小さな広告画像を表示する、いわゆるバナー広告が一般的に知られている。このバナー広告は、表示されるスペースにおいて情報を発信できるだけでなく、広告に興味を持った閲覧者が画像をクリックすることによって広告主のホームページにジャンプするようになされており、例えば、バナー広告を載せたホームページの提供者に対して、閲覧者によるバナー広告のクリック数に応じて、広告主より広告料が支払われるといったビジネス手法が行われている。また、その他の広告表示方法としては、例えば、a v a（登録商標）スクリプトを用いて、ホームページの表示ウィンドウの上に重ねて小さなウィンドウを生成し、このウィンドウに広告画像を表示する、いわゆるポップアップ広告が知られている。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】 しかし、上述したバナー広告やポップアップ広告といった広告表示方法では、ホームページの読み込みに必要な時間を軽減する、ある

いはホームページのデザインを妨げない等のために、表示する大きさが制限されている場合が多かった。このため、色使いを派手にする、点滅や文字を動かすこと等の簡単な動画像を表示する等、閲覧者の目を引くためのさまざまな工夫がなされていたが、十分な情報を表示することができず、また、表示された広告情報がクリックされず、広告主のホームページが閲覧されないことが多いことから、広告主にとって必ずしも大きな広告効果が得られているとは言えなかつた。

【 0005 】 本発明はこのような課題に鑑みてなされたものであり、表示面積の制約を設けず、効果の大きい広告情報をコンテンツの閲覧者に閲覧させることができ可能な情報提供システムを提供することを目的とする。

【 0006 】 また、本発明の他の目的は、表示面積の制約を設けず、効果の大きい広告情報をコンテンツの閲覧者に閲覧させることができ可能な情報提供装置を提供することである。

【 0007 】 さらに、本発明の他の目的は、表示面積の制約を設けず、効果の大きい広告情報をコンテンツの閲覧者に閲覧させることができ可能な情報表示装置を提供することである。

【 0008 】 また、本発明の他の目的は、表示面積の制約を設けず、効果の大きい広告情報をコンテンツの閲覧者に閲覧させることができ可能な情報提供方法を提供することである。

【 0009 】 また、本発明の他の目的は、表示面積の制約を設けず、効果の大きい広告情報をコンテンツの閲覧者に閲覧させることができ可能な情報表示方法を提供することである。

【 0010 】

【 課題を解決するための手段】 本発明では上記課題を解決するために、ネットワークを通じて提供されたコンテンツを閲覧するユーザーに対して、広告情報を閲覧させるための情報提供システムにおいて、指定された前記コンテンツと所定の前記広告情報を前記ネットワークを通じて提供する情報提供装置と、表示する前記コンテンツの指定を行い、前記指定に応じて受信した前記コンテンツを表示し、次に表示する前記コンテンツの指定操作、または前記コンテンツの表示終了操作が前記ユーザーによって行われたときに、前記広告情報を所定の時間だけ表示する情報表示装置と、によって構成されることを特徴とする情報提供システムが提供される。

【 0011 】 このような情報提供システムでは、情報表示装置のユーザーが、受信したコンテンツの表示後から次に指定したコンテンツが受信されて表示されるまでの間、あるいはコンテンツの表示を終了する時点において、広告情報を閲覧することにより、コンテンツの閲覧における快適性が広告情報の表示によって妨げられる可能性が少ないため、広告情報の表示面積の制約を設ける必要がなくなり、かつユーザーに広告情報を確実に閲覧さ

せることができる。

【 0012 】 また、本発明では、コンテンツをネットワークを通じてユーザーに提供する情報提供装置において、前記ネットワークに接続してデータの送受信を行う接続手段と、前記コンテンツおよび広告情報を蓄積するデータ蓄積手段と、前記ネットワークを通じて受信された、前記ユーザーによる前記コンテンツの指定情報に基づいて、前記データ蓄積手段より前記コンテンツを選択し、所定の前記広告情報を選択して、選択した前記コンテンツおよび前記広告情報を前記ネットワークを通じて出力するデータ出力手段と、を有することを特徴とする情報提供装置が提供される。

【 0013 】 このような情報提供装置では、指定情報に応じて選択したコンテンツと、所定の広告情報が送信され、これらは例えば情報表示装置において受信されて表示される。また、例えば情報表示装置において、広告情報を受信して一時的に記憶させ、受信したコンテンツの表示中に、次に表示するコンテンツの指定操作、またはコンテンツの表示終了操作がユーザーによって行われたときに、広告情報を所定の時間だけ表示させる表示制御プログラムを、選択した広告情報とともに送信して情報表示装置で実行されることにより、情報表示装置のユーザーに、受信したコンテンツの表示後から次に指定したコンテンツが受信されて表示されるまでの間、あるいはコンテンツの表示を終了する時点において、コンテンツの閲覧における快適性を妨げることなく、表示面積の制約のない広告情報を確実に閲覧させることができる。

【 0014 】 また、本発明では、指定したコンテンツをネットワークを通じて受信して表示する情報表示装置において、前記ネットワークに接続してデータの送受信を行う接続手段と、表示する前記コンテンツを指定するための指定情報を前記ネットワークを通じて出力する指定情報出力手段と、前記指定情報に応じて送信された前記コンテンツを表示するデータ表示手段と、受信した広告情報を一時的に記憶する広告情報記憶手段と、受信した前記広告情報を前記広告情報記憶手段に記憶させ、受信した前記コンテンツの表示中に、次に表示させる前記コンテンツの指定操作、または前記コンテンツの表示終了操作を検知すると、前記広告情報記憶手段に記憶された前記広告情報を読み出して前記データ表示手段に表示させる表示制御手段と、を有することを特徴とする情報表示装置が提供される。

【 0015 】 このような情報表示装置では、受信したコンテンツの表示後から次に指定したコンテンツが受信されて表示されるまでの間、あるいはコンテンツの表示を終了する時点において、ユーザーが広告情報を閲覧することにより、コンテンツの閲覧における快適性が広告情報の表示によって妨げられる可能性が少ないため、広告情報の表示面積の制約を設ける必要がなくなり、かつユーザーに広告情報を確実に閲覧させることができる。

【 0 0 1 6 】 また、本発明では、指定したコンテンツをネットワークを通じて受信して表示する情報表示装置において、前記ネットワークに接続してデータの送受信を行う接続手段と、表示する前記コンテンツを指定するための指定情報を前記ネットワークを通じて出力する指定情報出力手段と、前記指定情報に応じて受信した前記コンテンツを表示するデータ表示手段と、広告情報を一時的に記憶する広告情報記憶手段と、前記広告情報を受信して前記広告情報記憶手段に記憶させ、受信した前記コンテンツの表示中に、次に表示する前記コンテンツの指定操作、または前記コンテンツの表示終了操作を検知すると、前記広告情報を前記広告情報記憶手段から読み出して前記データ表示手段に表示させる、前記広告情報とともに受信した表示制御プログラムを実行する表示制御プログラム実行手段と、を有することを特徴とする情報表示装置が提供される。

【 0 0 1 7 】 このような情報表示装置では、受信した表示制御プログラムの実行により、受信したコンテンツの表示後から次に指定したコンテンツが受信されて表示されるまでの間、あるいはコンテンツの表示を終了する時点において、ユーザが広告情報を閲覧するので、コンテンツの閲覧における快適性が広告情報の表示によって妨げられる可能性が少ないため、広告情報の表示面積の制約を設ける必要がなくなり、かつユーザに広告情報を確実に閲覧させることができる。

【 0 0 1 8 】 また、本発明では、コンテンツをネットワークを通じてユーザに提供するための情報提供方法において、前記ネットワークを通じて受信した、前記コンテンツを指定する指定情報に応じて前記コンテンツを選択し、前記コンテンツが受信されて表示される情報表示装置に対して前記ネットワークを通じて送信するステップと、前記情報表示装置において、広告情報を受信して一時的に記憶し、受信した前記コンテンツの表示中に、次に表示する前記コンテンツの指定操作、または前記コンテンツの表示終了操作が前記ユーザによって行われたときに、前記広告情報を所定の時間だけ表示させる表示制御プログラムを、前記情報表示装置に送信するステップと、所定の前記広告情報を選択して前記情報表示装置に送信するステップと、を具備することを特徴とする情報提供方法が提供される。

【 0 0 1 9 】 このような情報提供方法では、送信したコンテンツおよび表示制御プログラムが情報表示装置において受信されて、コンテンツが表示され、表示制御プログラムが実行されることによって、情報表示装置のユーザに、受信したコンテンツの表示後から次に指定したコンテンツが受信されて表示されるまでの間、あるいはコンテンツの表示を終了する時点において、コンテンツの閲覧における快適性を妨げることなく、表示面積の制約のない広告情報を確実に閲覧させることができる。

【 0 0 2 0 】 また、本発明では、指定したコンテンツを

ネットワークを通じて受信して表示するための情報表示方法において、表示する前記コンテンツを指定するための指定情報を前記ネットワークを通じて送信するステップと、前記指定情報に応じて送信された前記コンテンツと、所定の広告情報を受信するステップと、受信した前記コンテンツを表示するステップと、受信した前記広告情報を一時的に記憶するステップと、次に表示させる前記コンテンツの指定操作、または前記コンテンツの表示終了操作を検知して、記憶された前記広告情報を読み出して表示するステップと、を具備することを特徴とする情報表示方法が提供される。

【 0 0 2 1 】 このような情報表示方法では、受信したコンテンツの表示後から次に指定したコンテンツが受信されて表示されるまでの間、あるいはコンテンツの表示を終了する時点において、ユーザが広告情報を閲覧するので、コンテンツの閲覧における快適性が広告情報の表示によって妨げられる可能性が少ないため、広告情報の表示面積の制約を設ける必要がなくなり、かつユーザに広告情報を確実に閲覧させることができる。

【 0 0 2 2 】 また、本発明では、指定したコンテンツをネットワークを通じて受信して表示するための情報表示方法において、表示する前記コンテンツを指定するための指定情報を前記ネットワークを通じて出力するステップと、前記指定情報に応じて送信された前記コンテンツと、所定の広告情報を受信して一時的に記憶し、前記コンテンツの表示中に、次に表示する前記コンテンツの指定操作、または前記コンテンツの表示終了操作を検知すると、記憶された前記広告情報を読み出して表示させる表示制御プログラムとを受信するステップと、受信した前記コンテンツを表示するステップと、受信した前記表示制御プログラムを実行するステップと、を具備することを特徴とする情報表示方法が提供される。

【 0 0 2 3 】 このような情報表示方法では、受信した表示制御プログラムの実行により、受信したコンテンツの表示後から次に指定したコンテンツが受信されて表示されるまでの間、あるいはコンテンツの表示を終了する時点において、ユーザが広告情報を閲覧するので、コンテンツの閲覧における快適性が広告情報の表示によって妨げられる可能性が少ないため、広告情報の表示面積の制約を設ける必要がなくなり、かつユーザに広告情報を確実に閲覧させることができる。

【 0 0 2 4 】

【 発明の実施の形態】 以下、本発明の実施の形態を図面を参照して説明する。まず、図1に本発明の第1の実施の形態である情報提供システムの概略構成を示す。

【 0 0 2 5 】 図1に示す本発明の情報提供システム100は、情報表示装置2を用いて、所望のコンテンツ12aを情報提供装置1からネットワーク3を通じて取得するユーザに対して、広告情報12bを閲覧させるためのシステムである。この情報提供装置1は、ユーザに対し

11

てコンテンツ1 2 a を送信する情報提供装置1 と、情報提供装置1 からのコンテンツ1 2 a を受信してユーザに閲覧させる情報表示装置2 によって構成される。情報提供装置1 と情報表示装置2 とは、インターネットやLAN (Local Area Network) 等であるネットワーク3 によって電気的に接続されている。

【 0026 】情報提供装置1 は、ネットワーク3 に接続してデータの送受信を行う、ネットワーク3 に対するインターフェースである接続手段1 1 と、ユーザに対して供給するコンテンツ1 2 a および広告情報1 2 b が例えば複数蓄積される、ハードディスクドライブ等のデータ蓄積手段1 2 と、情報表示装置2 より送信されたユーザによる指定情報に応じて、データ蓄積手段1 2 から所定のコンテンツ1 2 a を選択し、さらに、例えば選択されたコンテンツ1 2 a の内容に応じて広告情報を選択して、ネットワーク3 を介して情報表示装置2 に対してそれぞれ出力するデータ出力手段1 3 によって構成される。この情報提供装置1 は、例えばプロセッサやRAM、ROM等を具備するコンピュータ装置として実現され、この場合、情報表示装置2 に対してコンテンツ1 2 a および広告情報1 2 b を送信するための送信制御プログラムをプロセッサで実行することにより、上記のデータ出力手段1 3 による処理機能が実現される。

【 0027 】また、情報表示装置2 は、ネットワーク3 に接続してデータの送受信を行う、ネットワーク3 に対するインターフェースである接続手段2 1 と、情報提供装置1 に対して送信するコンテンツ1 2 a を指定するための指定情報を出力する指定情報出力手段2 2 と、指定情報に応じて情報提供装置1 より送信されたコンテンツ1 2 a 等を表示するデータ表示手段2 3 と、情報提供装置1 よりコンテンツ1 2 a とともに送信された広告情報1 2 b を一時的に記憶する広告情報記憶手段2 4 と、受信した広告情報1 2 b を広告情報記憶手段2 4 に記憶させ、受信したコンテンツ1 2 a の表示中に、ユーザによって、次に表示させるコンテンツ1 2 a の指定操作、またはコンテンツ1 2 a の表示終了操作が行われると、記憶していた広告情報1 2 b を読み出してデータ表示手段2 3 に表示させるように、受信した広告情報1 2 b の表示制御を行う表示制御手段2 5 によって構成される。

【 0028 】この情報表示装置2 は、例えばプロセッサやRAM、ROM等を具備する、情報処理端末あるいはパーソナルコンピュータ等の情報処理装置として実現され、データ表示手段2 3 は例えばCRT (Cathode-Ray Tube) 等のディスプレイ装置で、広告情報記憶手段2 4 は例えばRAMあるいはハードディスクドライブ等である。また、指定情報出力手段2 2 および表示制御手段2 5 による処理機能は、例えば、ROMあるいはハードディスクドライブ等に記憶された所定のプログラムを、プロセッサで実行することにより実現される。また、情報表示装置2 は、この他に例えば指定情報等の情報を入力

12

するためのキーボードやボタンスイッチ、タッチパネル、マウスポインタ等の操作入力手段を具備している。【 0029 】なお、情報表示装置2 は、実際には複数存在して、それがネットワーク3 に接続されているが、図1 では1 つのみ示している。また、コンテンツ1 2 a および広告情報1 2 b は、データ表示手段2 3 において表示出力が可能な画像情報を含むデータであり、例えば文書や静止画像、動画像等によって構成される。例えば、ネットワーク3 としてインターネットを適用した場合、コンテンツ1 2 a はホームページを構成するデータとすることが可能である。また、これらの画像を構成するデータとともに、アプリケーションソフトウェア等が含まれてもよい。

【 0030 】このような情報提供システム1 0 0 において、ユーザが所望のコンテンツ1 2 a を取得して閲覧する場合、まず情報表示装置2 で、例えばユーザがデータ表示手段2 3 を見ながら操作入力を行うことにより、閲覧するコンテンツ1 2 a を指定するための指定情報が指定情報出力手段2 2 によって出力される。情報提供装置1 では、この指定情報をネットワーク3 を通じて受信し、データ出力手段1 3 によって、この指定情報に基づいてデータ蓄積手段1 2 より所定のコンテンツ1 2 a が選択される。また、このときデータ蓄積手段1 2 より、ユーザに閲覧させるための広告情報1 2 b が選択される。広告情報1 2 b は、例えば、指定されたコンテンツ1 2 a に応じて、これに関連する情報を含むものが選択される。また、広告情報1 2 b の選択は、コンテンツ1 2 a の選択のたびに毎回行われてもよいが、例えば、所定の回数だけコンテンツ1 2 a が選択されるごとに行われる、あるいは特定のコンテンツ1 2 a が選択された場合にのみ行われてもよい。

【 0031 】選択されたコンテンツ1 2 a および広告情報1 2 b は、ネットワーク3 を通じて情報表示装置2 に送信される。情報表示装置2 では、このコンテンツ1 2 a および広告情報1 2 b を受信すると、データ表示手段2 3 によってコンテンツ1 2 a が表示されるとともに、表示制御手段2 5 の制御によって、広告情報1 2 b が広告情報記憶手段2 4 に一時的に記憶される。この後、ユーザは表示されたコンテンツ1 2 a を閲覧して、画面上に表示された他のコンテンツ1 2 a へのリンク表示や、興味のあるコンテンツ1 2 a として、情報表示装置2 にいわゆるブックマークとして記憶していたコンテンツ1 2 a の名前の表示等をクリックする、あるいは、他のコンテンツ1 2 a の蓄積場所を直接入力する等の、次のコンテンツ1 2 a へ表示を切り換えるための操作入力、あるいは現在のコンテンツ1 2 a の表示を終了させるための操作入力を実行。表示制御手段2 5 は、ユーザによるこのような操作入力を検知すると、広告情報記憶手段2 4 より広告情報1 2 b を読み出して、データ表示手段2 3 に例えば一定時間表示させる。データ表示手段2 3 に

13

において、広告情報1 2 b は、例えば画面の全面、あるいは半分以上といった大きな範囲に表示される。

【 0 0 3 2 】一方、広告情報1 2 b のデータ表示手段2 3 への表示が、次のコンテンツ1 2 a の表示を切り換える操作入力の検知によって行われた場合には、広告情報1 2 b の表示と並行して、指定情報出力手段2 2 より、上記のユーザによる操作入力に基づいて、次に表示させるコンテンツ1 2 a を指定する指定情報が情報提供装置1 にに対して出力される。情報提供装置1 では、この指定情報を受信すると、上述した処理と同様にデータ蓄積手段1 2 より所定のコンテンツ1 2 a が選択されて、情報表示装置2 に対して送信される。また、このとき同時に新たな広告情報1 2 b が選択されて送信されてもよい。情報表示装置2 では、広告情報1 2 b の表示と同時に、次のコンテンツ1 2 a の受信が行われる。表示制御手段2 5 の制御により、表示中の広告情報1 2 b は例えば一定時間の経過後に表示が終了され、次のコンテンツ1 2 a の表示が開始される。また、新たな広告情報1 2 b を受信した場合は、再び表示制御手段2 5 の制御によって、広告情報1 2 b が広告情報記憶手段2 4 に一時的に記憶される。

【 0 0 3 3 】なお、広告情報1 2 b は、次に表示するコンテンツ1 2 a の受信が終了するまで表示されてもよい。この場合、表示制御手段2 5 は、広告情報1 2 b の表示中に新たなコンテンツ1 2 a の受信状況を監視し、新たなコンテンツ1 2 a の全データの受信完了時を検出すると、広告情報1 2 b の表示を終了させ、これによって新たなコンテンツ1 2 a の表示に瞬時に切り換えられる。さらに、広告情報1 2 b に、表示を終了させるためのスイッチ機能を有する画像が含まれ、ユーザによってこの画像に対するクリック操作が行われるまで、広告情報1 2 b が表示されるようにもよい。

【 0 0 3 4 】また、広告情報1 2 b の表示が、ユーザによる表示終了操作の検知によって行われた場合は、表示制御手段2 5 の制御により、広告情報記憶手段2 4 に記憶されていた広告情報1 2 b が、データ表示手段2 3 に例えば一定時間表示される。この広告情報1 2 b は、上記と同様に画面の全面あるいは半分以上といった大きな範囲に表示される。このような広告情報1 2 b の表示の間、並行してコンテンツ1 2 a の表示終了処理が行われ、一定時間が経過後に広告情報1 2 b の表示が終了される。

【 0 0 3 5 】以上の動作では、情報表示装置2 において、ユーザが所定のコンテンツ1 2 a を閲覧し、次のコンテンツ1 2 a の表示に切り換える操作、あるいはコンテンツ1 2 a の表示終了操作が行われたときに、あらかじめ受信されていた広告情報1 2 b が表示される。次のコンテンツ1 2 a に表示を切り換えたときに行われる、指定情報の送信処理、情報提供装置1 におけるデータ出力処理、指定情報の受信処理および表示処理には、ある

10

14

程度時間を要することが多い。上記の情報提供システム1 0 0 では、ユーザにとってコンテンツ1 2 a を閲覧する上で無駄となる時間や、表示を終えた後の時間を利用して、広告情報1 2 b をユーザに閲覧させるので、広告情報1 2 b の強制的な表示によって、コンテンツ1 2 a の閲覧における快適性を大きく損なうことがない。このため、従来のように広告情報1 2 b の表示面積に制限を設ける必要性が低下し、画面の全面あるいは半分以上といった大きな広告情報1 2 b の画像を表示することができ、より多くの情報をユーザに確実に伝達することが可能となって、広告価値が高まる。

20

【 0 0 3 6 】また、広告情報1 2 b がユーザの目に付きやすくなるため、例えば表示した広告情報1 2 b に、より詳細な情報を閲覧するためのリンク表示を含めた場合には、この詳細な情報をユーザが閲覧する可能性が高まる。また、表示面積を大きくすることができるため、広告情報1 2 b の表示領域を複数に分割して、それぞれの領域に個別の内容の広告を表示するようにしてもよい。この場合、それぞれの表示領域に、大きく表示させるためのスイッチ機能を持たせた画像を含め、ユーザがこの画像をクリック操作すると、その表示領域が拡大されるようになることも可能である。このような動作は、例えば、情報提供装置1 より表示領域が分割された画像と各画面の拡大画像とを受信し、広告情報記憶手段2 4 に記憶して表示制御を行うことにより実現される。

30

【 0 0 3 7 】さらに、ユーザにとっては、コンテンツ1 2 a の表示の切り換えの間に情報を得ることができるため、無駄な時間を有効に使用することができるようになる。例えば、情報提供装置1 において、ユーザが指定したコンテンツ1 2 a により関連性の高い広告情報1 2 b を選択して提供することによって、ユーザはより有効な情報を得ることが可能となり、商品の購買に至る確率が高まるため、より高い広告効果を得ることができる。

40

【 0 0 3 8 】ところで、上記の情報提供システム1 0 0 は、例えば商品の販売店舗内や鉄道の駅構内、あるいは街頭等に情報表示端末を設置して、道路案内情報や求人情報、路線情報、鉄道時刻情報等をユーザに提供するための情報端末システム、あるいはインターネットを利用したホームページ提供システム等に適用することが可能である。情報端末システムに適用した場合、設置された情報表示端末としての情報表示装置2 において、例えば、データ表示手段2 3 にコンテンツ1 2 a の一覧が表示され、ユーザはボタンスイッチあるいはタッチパネル等を用いて、表示するコンテンツ1 2 a を指定する。この操作入力によって、同じ建物内あるいは遠隔地に設置された情報提供装置1 に、コンテンツ1 2 a の指定情報が送信されると同時に、記憶されていた広告情報が例えば一定時間表示される。情報提供装置1 では、受信した指定情報に基づいてコンテンツ1 2 a および広告情報1 2 b を選択して、情報表示装置2 に対して送信する。情

50

報表示装置2では、広告情報12bの表示終了後に、受信したコンテンツ12aが表示され、新たに受信した広告情報12bは広告情報記憶手段24に一時的に記憶される。

【0039】また、上記の情報提供システム100では、情報表示装置2において、受信した広告情報12bの表示を制御する表示制御手段25が、情報表示装置2自身に設けられていたが、このような制御処理を行うためのプログラムを広告情報12bとともに受信して実行することにより、広告情報12bの表示制御を実現するようにもよい。以下、このような場合についてのシステムの概要を説明する。図2に、本発明の第2の実施の形態である情報提供システムの概略構成を示す。なお、図2では、図1と同様の機能を有する構成要素については同一の符号を付している。

【0040】図2に示す情報提供システム200は、ユーザに対してコンテンツ12aを送信する情報提供装置4と、情報提供装置4からのコンテンツ12aを受信してユーザに閲覧させる情報表示装置5によって構成される。情報提供装置4と情報表示装置5とは、インターネットやLAN等であるネットワーク3によって電気的に接続されている。

【0041】情報提供装置4は、ネットワーク3に接続してデータの送受信を行う接続手段11と、ユーザに対して供給するコンテンツ12aおよび広告情報12bに加えて、情報表示装置5において広告情報12bの表示制御を行うための表示制御プログラム42cを記憶するデータ蓄積手段42と、受信した指定情報に応じてデータ蓄積手段42から所定のコンテンツ12aおよび広告情報12bを選択し、これらとともに表示制御プログラム42cをネットワーク3を介して情報表示装置5に対して出力するデータ出力手段43によって構成される。この情報提供装置4は、例えばプロセッサやRAM、ROM等を具備するコンピュータ装置として実現される。

【0042】また、情報表示装置5は、ネットワーク3に接続してデータの送受信を行う接続手段21と、コンテンツ12aの指定情報を出力する指定情報出力手段22と、受信したコンテンツ12a等を表示するデータ表示手段23と、受信した広告情報12bを一時的に記憶する広告情報記憶手段24と、広告情報12bの表示制御プログラム42cを実行する表示制御プログラム実行手段55によって構成される。この情報表示装置5は、例えばプロセッサやRAM、ROM等を具備する、情報処理端末あるいはパーソナルコンピュータ等の情報処理装置として実現される。また、情報表示装置5は、この他に例えば指定情報等の情報を入力するための操作入力手段を具備している。

【0043】この情報提供システム200では、情報提供装置4より送信されたコンテンツ12aおよび広告情報12bが、情報表示装置5において表示されるが、こ

のようなコンテンツ12aおよび広告情報12bの送信および表示に関わる処理が、情報提供装置4から送信された表示制御プログラム42cが、情報表示装置5において実行されることによって行われること以外は、図1に示した情報提供システム100と本質的に変わりはない。すなわち、この情報提供システム200において、ユーザが所望のコンテンツ12aを取得して閲覧する場合は、情報表示装置5で、ユーザによる操作入力によって入力された指定情報が指定情報出力手段22によって出力される。情報提供装置4では、この指定情報をネットワーク3を通じて受信し、データ出力手段43によって、この指定情報に基づいてデータ蓄積手段42より所定のコンテンツ12aが選択される。また、このときデータ蓄積手段42より、ユーザに閲覧させるための広告情報12bが選択される。さらに、データ蓄積手段42には、送信する広告情報12bの、情報表示装置5における表示制御処理を行うための表示制御プログラム42cが記憶されており、データ出力手段43は、選択したコンテンツ12aおよび広告情報12bとともに、この表示制御プログラム42cを情報表示装置5に対してネットワーク3を介して出力する。

【0044】情報表示装置5では、ネットワーク3を通じてコンテンツ12a、広告情報12bおよび表示制御プログラム42cを受信すると、データ表示手段23によってコンテンツ12aが表示されるとともに、表示制御プログラム実行手段55によって、受信した表示制御プログラム42cが実行される。この表示制御プログラム42cの実行により、まず受信した広告情報12bが広告情報記憶手段24に一時的に記憶され、この後に、データ表示手段23の画面上に表示された他のコンテンツ12aへのリンク表示や、ブックマークとして記憶していたコンテンツ12aの名前の表示等をクリックする、あるいは、他のコンテンツ12aの蓄積場所を直接入力する等の、次のコンテンツ12aへ表示を切り換えるための操作入力、あるいは現在のコンテンツ12aの表示を終了させるための操作入力がユーザによって行われると、操作入力を検知して広告情報記憶手段24より広告情報12bを読み出し、データ表示手段23に表示させる処理が行われる。データ表示手段23において、広告情報12bは例えば画面の全面、あるいは半分以上といった大きな範囲に表示される。

【0045】このような広告情報12bの表示が、次のコンテンツ12aの表示に切り換えるための操作入力の検知によって行われた場合には、広告情報12bの表示と並行して、指定情報出力手段22より、次に表示させるコンテンツ12aを指定する指定情報が情報提供装置4に対して出力される。情報提供装置4では、この指定情報を受信すると、上述した処理と同様にデータ蓄積手段42から所定のコンテンツ12aが選択されて、情報表示装置5に対して送信される。また、このとき同時に

新たな広告情報12bが選択されて送信されてもよく、これとともに表示制御プログラム42cが再び送信されてもよい。情報表示装置5では、広告情報12bの表示と同時に、次のコンテンツ12aの受信が行われる。表示制御プログラム42cの実行による制御で、表示中の広告情報12bは例えば一定時間が経過した後に表示が終了され、次のコンテンツ12aの表示が開始される。このとき例えば、広告情報12bは次に表示するコンテンツ12aの受信が終了するまで表示されてもよい。また、新たな広告情報12bを受信した場合は、すでに受信していた、あるいは新たに受信した表示制御プログラム42cの実行によって、広告情報12bが広告情報記憶手段24に一時的に記憶される。

【0046】また、広告情報12bの表示が、ユーザによる表示終了操作の検知に基づいて行われた場合は、表示制御プログラム42cの実行による制御のもとで、広告情報記憶手段24に記憶されていた広告情報12bが、データ表示手段23において例えば一定時間表示される。この広告情報12bは、上記と同様に画面の全面あるいは半分以上といった大きな範囲に表示される。このような広告情報12bの表示の間、並行してコンテンツ12aの表示終了処理が行われ、例えば一定時間が経過後に広告情報12bの表示が終了される。

【0047】ところで、このような情報提供システム200は、例えば、ネットワーク3としてインターネットを用いたホームページ提供システムに対して好適である。この場合、表示制御プログラム42cは例えばJava (登録商標) アプレットとして実現される。情報表示装置5では、ネットワーク3を通じて送信されるコンテンツ12aとしてのホームページのデータを受信し、ブラウザプログラムの実行によってデータ表示手段23に表示される。また、一般的なブラウザプログラムでは、受信したJavaアプレットの実行手段を具備しており、これにより、受信した広告情報12bの一時記憶、およびホームページの移動操作時やブラウザプログラムの実行終了操作時における広告情報12bの表示に関わる処理を実現することが可能となる。

【0048】次に、このように本発明をインターネットにおけるホームページ提供システムに適用した場合の具体的な形態例について説明する。図3に、ホームページ提供システムの構成例を示す。

【0049】図3に示すホームページ提供システム300は、アクセスしたユーザに対してホームページを提供するWWW (World Wide Web) サーバ6と、このWWWサーバ6より提供されたホームページを表示する表示端末であるパーソナルコンピュータ (以下、PCと略称する) 7によって構成される。このWWWサーバ6とPC7とは、インターネット8を介して電気的に接続されている。なお、実際にはPC7とWWWサーバ6との間に、例えばPC7をインターネット8に接続するための

プロバイダにおける接続装置や、この接続装置とPC7とを接続する電話回線等の公衆回線等が存在するが、ここでは省略している。また、インターネット8はPC7等のホームページの表示端末が複数存在している。

【0050】WWWサーバ6は、インターネット8に接続してデータの送受信を行うインターフェース61と、WWWサーバ6における各種の制御処理を行うCPU62と、CPU62による処理の作業領域を提供する機能等を果たすRAM63と、各種の制御プログラムやデータが記憶されるROM64と、外部記憶装置であるハードディスクドライブ (以下、HDDと略称する) 65によって構成される。HDD65には、ユーザに提供されるコンテンツとしてのホームページを構成するデータである複数のホームページデータ (以下、HPデータと略称する) 65aと、提供される例えば複数の広告情報65bと、PC7において広告情報65bの表示制御処理を行う表示制御プログラム65cと、WWWサーバ6におけるホームページ提供処理を行うためのホームページ提供プログラム (以下、HP提供プログラムと略称する) 65dが記憶される。ここで、HPデータ65aとは、URL (Uniform Resource Locator) によって指定されるホームページとしての画面を構成する文書データや、画像データの配置等を記述したHTMLファイル、および表示される静止画像や動画像のデータを含み、広告情報65bは、このホームページの画面とは別のウィンドウにおいて表示される画像を構成するためのデータである。また、表示制御プログラム65cは、Javaアプレットと呼ばれるプログラムモジュールであり、Javaコンパイラにより中間形式のバイトコードとして生成される。

【0051】一方、PC7は、インターネット8に接続してデータの送受信を行うインターフェース71と、PC7における各種の制御処理を行うCPU72と、CPU72による処理の作業領域を提供する機能等を果たすRAM73と、各種の制御プログラムやデータが記憶されるROM74と、外部記憶装置であるハードディスクドライブ (以下、HDDと略称する) 75と、CRTや液晶ディスプレイ等で構成される表示部76と、キーボードあるいはマウスポインタ等で構成されるユーザによる入力部77によって構成される。HDD75には、WWWサーバ6より受信したHPデータ65aに基づいてホームページ画像を表示部76に表示し、ユーザによる閲覧を可能にするためのブラウザプログラム75aが格納されている。

【0052】WWWサーバ6におけるホームページの提供処理は、HDD65に格納されたHP提供プログラム65dがCPU62に読み出されて実行されることにより実現される。また、PC7では、HDD75に格納されたブラウザプログラム75aがCPU72によって読み出され、実行されることにより、WWWサーバ6と通

19

信を行い、指定したHPデータ65aをダウンロードして展開し、表示部76に表示する。また、ブラウザプログラム75aは、WWWサーバ6より受信したJavaアプレットを実行するためのJavaインタプリタを具備している。

【0053】ここで、図4にWWWサーバ6におけるホームページ提供処理のフローチャートを示す。図4に示すフローチャートの開始時点において、WWWサーバ6では、HP提供プログラム65dがCPU62によって実行され、インターネット8からのデータの受信待機状態にある。PC7では、ブラウザプログラム75aが実行され、ユーザによる操作入力に応じて、HPデータ65aを指定するURLのデータが送信される。ステップS401において、WWWサーバ6においてURLのデータを受信すると、ステップS402に進む。ステップS402において、受信したURLに基づいて、HDD65から該当するHPデータ65aを読み出し、インターネット8を通じてPC7に対して送信する。ステップS403において、HPデータ65aの送信処理に並行して、PC7より送信された、表示制御プログラム65cのダウンロード要求を受信し、Javaアプレットである表示制御プログラム65cをHDD65より読み出して、PC7に対して送信する。ステップS404において、広告情報65bの送信要求を受信して、例えば、送信したHPデータ65aとの関連性の高さに基づいてあらかじめ設定された広告情報65bをHDD65から選択して、PC7に対して送信する。この広告情報65bは、ステップS402において送信されたHPデータ65aと同じディレクトリ内にあらかじめ格納されている。以上のHPデータ65a、表示制御プログラム65cおよび広告情報65bのすべての送信処理が終了すると、再びインターネット8からのデータの受信待機状態となる。

【0054】一方、PC7では、ブラウザプログラム75aの実行により、受信したHPデータ65aを展開してホームページ画像を表示部76に表示する処理に並行して、ブラウザプログラム75aによる指示に基づいて、受信した表示制御プログラム65cが実行され、広告情報65bの表示制御処理が行われる。表示制御プログラム65cの実行により、受信した広告情報65bは一時的にHDD75あるいはRAM73に一時的に記憶され、次のホームページへの表示の移動操作、またはホームページの表示終了操作が行われると、表示部76において表示される。

【0055】ここで、図5および図6において、ホームページ画像の閲覧時における表示部76の画面表示の流れの例を示す。まず、図5にホームページの表示画面の例を示す。

【0056】図5では、表示部76における表示画面760に表示されたブラウザ表示部761の画面構成例が

10

20

示されている。ブラウザ表示部761は、「ホームページA」の画像が表示されるホームページ画像表示部(以下、HP画像表示部と略称する)761aの上部に、このホームページAのURLを示すURL表示部761b、興味のあるページとして登録されたブックマークの一覧を表示するブックマーク表示部761c、およびブラウザ表示部761の表示を終了するための表示終了ボタン761dが配置されている。また、ホームページAの画面中には、他のホームページへのリンクを示すリンク表示部761eが設けられている。

20

【0057】PC7では、このホームページAの画面から、次に表示するホームページを指定して画面を移動する操作入力、またはホームページの表示を終了する操作入力が行われた場合に、広告情報65bが表示される。画面の移動は、例えば入力部77のキーボードを用い、URL表示部761bに所望のホームページのURLを書き込むことにより直接URLを指定する操作、マウスポインタを用いてブックマーク表示部761cを例えばポップアップ表示させ、所望のホームページを選択する操作、あるいはHP画像表示部761aに含まれるリンク表示部761eをクリックする操作等により行われる。また、ホームページの表示の終了は、表示終了ボタン761dのクリック操作等により行われる。

30

【0058】次に、図6に広告情報の表示画面の例を示す。図5のホームページAの画面から、ホームページの表示を移動する操作入力が行われた場合、次に表示するホームページのURLのデータがWWWサーバ6に対して送信されると同時に、受信して一時的に記憶されていた広告情報65bが表示部76に表示される。このとき、例えば図6に示すように、表示画面760において比較的大きな割合を占める広告表示ウインドウ762が表示され、この中の広告情報表示部762aに広告情報65bが表示される。この広告表示ウインドウ762は、例えば一定時間の経過後に自動的に表示が終了され、受信中あるいは受信が終了した次のホームページの画面の表示が行われる。または、広告情報表示部762aに表示を終了するための表示終了ボタン762b等が設けられ、この表示終了ボタン762bに対するユーザによるクリック操作が行われるまで、表示が続けられても良い。この表示終了ボタン762bは、広告情報が一定時間表示される場合に、表示を終了させるために設けられてもよい。さらに、広告情報表示部762aに、表示した広告情報についての詳細を知るためのホームページへリンクするリンク表示ボタン762c等が設けられて、クリック操作による別のホームページへジャンプが可能とされてもよい。以上のように、広告表示ウインドウ762が閉じられると、図5に示すようなブラウザ表示部761が表示されて、指定した新たなホームページの画像が表示される。

40

【0059】次に、図7にPC7におけるホームページ

50

および広告情報65bの表示処理のフローチャートを示す。図7のフローチャートの開始時において、PC7ではブラウザプログラム75aが実行され、表示部76にブラウザ表示部761が表示されている。ステップS701において、入力部77による操作等によって表示するホームページのURLが指定され、このURLのデータをWWWサーバ6に対して送信する。ステップS702において、WWWサーバ6より送信されたHTMLファイルおよび画像データ等のHPデータ65aを受信し、このHPデータ65aを展開してホームページの表示処理を開始する。ステップS703において、受信したHPデータ65aのHTML文書中の「`apple`」タグの実行により、WWWサーバ6に対して所定のJava Appletの送信要求を示す信号を送信し、これに応じてWWWサーバ6より送信されたJava Appletである表示制御プログラム65cを受信する。ステップS704において、HPデータ65aの受信処理およびホームページの表示処理と並行して、受信した表示制御プログラム65cをブラウザプログラム75a上で実行する。ステップS705において、表示制御プログラム65cの実行により、WWWサーバ6に対して広告情報65bの送信要求を行い、これに応じて送信された広告情報65bを受信して、HDD75またはRAM73において一時的に記憶する。以上の処理によって、表示部76のブラウザ表示部761上に指定したホームページの画像が表示された状態となり、ユーザはこの画像を閲覧する。また、表示制御プログラム65cは、入力部77による操作入力を監視する。

【0060】ステップS706において、ユーザによって入力部77よりホームページの移動のための操作入力が行われると、まず、ブラウザプログラム75aの制御により、指定したホームページのURLのデータをWWWサーバ6に対して送信する。また、この処理と並行して、ステップS708において、表示制御プログラム65cはブラウザプログラム75aを通じてユーザによる操作入力を検知し、例えば表示部76上に画面のほぼ全面を占める広告表示ウィンドウ762を表示し、記憶されていた広告情報65bを読み出して、この広告表示ウィンドウ762内に表示する。ステップS709において、この広告情報65bの表示の間、ブラウザプログラム75aの制御により、指定したHPデータ65aが受信される。ステップS710において、表示制御プログラム65cの制御により、時間計測が行われて、一定時間が経過した後、広告表示ウィンドウ762を閉じて広告情報65bの表示を終了する。そして、表示部76にブラウザ表示部761を表示し、受信中、あるいは広告情報65bの表示中に受信が終了された広告情報65bを表示する。

【0061】一方、ステップS706においてホームページの移動のための操作入力が行われなかつた場合は、

ステップS711に進む。ステップS711において、ユーザによって入力部77よりホームページの表示を終了する操作入力が行われると、ブラウザプログラム75aの制御により、ブラウザ表示部761を閉じてホームページの表示を終了するとともに、表示制御プログラム65cの制御により、表示部76上に広告表示ウィンドウ762を表示し、記憶されていた広告情報65bを読み出して広告表示ウィンドウ762内に表示する。ステップS713において、表示制御プログラム65cの制御により、時間計測が行われて、一定時間が経過した後、広告表示ウィンドウ762を閉じて広告情報65bの表示を終了する。

【0062】以上の処理によって、PC7では、ユーザがあるホームページを閲覧中に、次のホームページの表示に切り換える操作、あるいはホームページの表示終了操作が行われたときに、あらかじめ受信されていた広告情報65bが必ず表示される。ホームページの表示の切り換えにともなうURLの送信処理、WWWサーバ6におけるデータ出力処理、HPデータ65aの受信処理および表示処理には、ある程度時間を要することが多く、この時間はホームページを閲覧するユーザにとって無駄となる。上記のHP提供システム300では、このようなホームページの表示切り換えにともなう無駄な時間や、表示を終えた後の時間を利用して、広告情報65bをユーザに閲覧させることにより、広告情報65bの強制的な表示が、ホームページの閲覧におけるユーザの快適性を大きく損なわずに済む。このため、表示部76における広告情報65bの表示面積に制限を設ける必要性が低下し、画面の全面あるいは半分以上といった大きな表示領域を有する広告表示ウィンドウ762を設けて広告情報65bを表示することができ、より多くの情報をユーザに確実に伝達することが可能となる。

【0063】また、表示制御プログラム65cをJava AppletとしてWWWサーバ6より送信し、PC7においてこの表示制御プログラム65cを実行することによって、PC7における広告情報65bの表示制御は、現在一般的に普及しているブラウザプログラム75aを用いて容易に実現することができる。また、このような広告情報65bの表示制御機能は、ブラウザプログラム75aが具備するようにしてもよく、これにより、WWWサーバ6からはHPデータ65aと広告情報65bとをダウンロードすることになるため、ホームページ表示処理にともなうCPU72の負荷を軽減することが可能となる。

【0064】なお、上述したPC7における表示制御プログラム65cの処理では、広告情報65bを一定時間表示するようにしたが、例えば、次のHPデータ65dの受信が完了するまで広告情報65bを表示するようにしてもよい。この場合、ステップ709におけるHPデータ65aの受信中に、表示制御プログラム65cはブ

ラウザプログラム75aからの制御信号を監視し、HPデータ65aに含まれるHTMLファイルおよび画像データ等の全データの受信が完了すると、ブラウザプログラム75aによって受信完了を示す制御信号が発せられ、表示制御プログラム65cはこの制御信号に基づいて、広告表示ウィンドウ762の表示を閉じる。これによつて、広告情報65bの表示が終了すると、ほぼ全面の表示が完了した新たなホームページが即座に表示される。このような処理によれば、HPデータ65aの受信処理および表示処理に要する時間内にのみ、広告情報65bが表示されるため、ユーザにとってのホームページ閲覧における無駄な時間を、より有効に活用することができる。

【0065】さらに、表示した広告情報65bの画像中に、表示を終了させるための表示終了ボタン762cを表示し、この表示終了ボタン762cに対するクリック操作があるまで広告情報65bの表示を続けるようにしてもよい。この場合、表示制御プログラム65cは、ステップS708またはステップS712における広告情報65bの表示処理の後、ブラウザプログラム75aを通じて表示終了ボタン762cへのクリック操作を検知すると、広告表示ウィンドウ762を閉じる。これにより、広告情報65bがユーザに閲覧されやすくなるとともに、提供された広告情報65bの閲覧時間をユーザ自身が決定することができるようになる。

【0066】また、PC7において、例えばインターネットテレビといわれるサービスのように、WWWサーバ6から動画像のストリームデータを受信する場合に、コンテンツや番組の切り換え時において広告情報65bを表示するようにしてもよい。この場合、例えばPC7においては、ブラウザプログラム75aの指示によって所定の動画像再生表示のためのプラグインソフトウェアが起動されて、WWWサーバ6から送信された動画像データが再生される。一方、表示制御プログラム65cに実行により、表示するコンテンツの切り換え操作の際に、一時的に記憶していた広告情報65bを、プラグインソフトウェアによって再生する、あるいは別ウィンドウを表示する等によって表示する。また、一定時間の経過後に広告情報65cの表示を終了し、次のコンテンツの再生画面を表示する。

【0067】次に、上記のHP提供システム300を用いて、ホームページの閲覧者に広告情報の提供を行うサービスの例について説明する。図8に、インターネットを用いた広告情報提供サービスの全体について概念的に示す。

【0068】図8において、ユーザ81は例えば、インターネット8に接続するサービスを行うプロバイダ82と契約する等によって、インターネット8を通じてホームページ画像を閲覧することが可能な状態にあるとする。例えばユーザ81はパーソナルコンピュータ等の情

報処理装置を用い、URLを指定することにより、インターネット8に接続された別のプロバイダ83のWWWサーバ6にアクセスして、例えばホームページオーナー84の作成したホームページ画像の提供を受けることができる。

【0069】一方、このホームページ画像を利用してある商品を広告しようと考える広告クライアント85は、例えば広告代理店86と契約を交わし、ホームページ画像を閲覧するユーザ81に対して広告情報を提供することを依頼する。これによつて、広告代理店86は広告クライアント85より所定の報酬を受け取る。広告代理店86は、ユーザ81に対して提供する広告情報のデータ（ここでは広告データと呼称する）を作成し、またはこの広告データを広告クライアント85より入手して、この広告データをホームページ画像上に掲載するホームページのオーナーあるいはプロバイダを募集する。

【0070】ここで、ホームページオーナー84が、自分の提供するホームページ画像に広告情報を掲載するために広告代理店86と契約したとすると、ホームページオーナー84は広告代理店86より、例えば掲載する広告データと、掲載にともなう報酬を受け取る。この報酬は、提供するホームページ画像へのアクセス数や、広告情報上に設けた、商品の詳細を示すホームページへジャンプするための画像へのクリック数、およびこれにともなう商品の売り上げ等に応じて支払われてもよい。また、ホームページオーナー84は、このような広告情報の掲載にともなう契約を、プロバイダ83を介して行つてもよい。この場合、ホームページオーナー84は広告データと報酬をプロバイダ83を介して受け取るか、あるいはホームページ画像上の広告情報の掲載料がホームページオーナー84よりプロバイダ83に支払われ、広告情報掲載にともなう報酬が広告代理店86より直接ホームページオーナー84に支払われてもよい。

【0071】ホームページオーナー84は、提供された広告情報が、自身が作成したホームページ画像とともに、アクセスしてきたユーザ81に対して送信されるように、HTMLファイルや画像データ、Javaアプレット等を作成する。これにより、ユーザ81はホームページオーナー84の作成するホームページ画像とともに広告情報の提供を受け、これらを閲覧する。このように提供された広告情報の閲覧の結果、ユーザ81が商品を購入した場合に、広告クライアント85に対して利益がもたらされる。

【0072】以上のような広告提供サービスでは、ユーザ81に対して、提供した広告情報をより確実に閲覧させ、多くの情報を提供することによって、広告効果を向上させ、広告クライアント85の利益を増加させることができる。一方、ホームページを閲覧するユーザ81にとっては、広告情報の提供により、例えば閲覧するホームページに関連する有益な情報を得ることができる反

面、必要のない画像を強制的に閲覧しなくてはならなくなる、目的のホームページの表示開始時間が遅延する等によって不快な思いをすることも考えられる。

【0073】上述したHP提供システム300をこのよう広告サービスに適用した場合、すなわち、プロバイダ83におけるホームページの提供処理のためにWWWサーバ6を適用し、ユーザ81の用いるホームページの表示端末としてPC7を適用した場合には、ユーザ81による広告情報の閲覧が、ホームページの表示切り換えにともなう無駄な時間や、表示を終えた後の時間を利用して行われるため、ユーザ81によるホームページの閲覧の快適性に対してできるだけ配慮され、不快さが軽減されていながら、十分な情報をユーザ81に確実に提供することが可能となり、広告クライアント85にとっては高い広告効果が得られる。

【0074】また、近年、ホームページを無料で保有することができる無料ホームページサービスが普及しつつあるが、この場合には、ホームページをインターネット8に対して提供するプロバイダ83は、ホームページ上の広告情報の掲載料によって運営されることが多く、ホームページを閲覧するユーザ81の快適性をなるべく損ねずに、充分な広告情報を確実に提供することが可能な上記のHP提供システム300は、このような無料ホームページサービスの運営を安定化する上でたいへん有用である。さらに、プロバイダ83への広告料収入の増加により、インターネット接続サービスの料金の低価格化あるいは無料化が実現することも考えられ、このプロバイダ83によってインターネット8への接続サービスの提供を受けて、インターネット8上のホームページを閲覧するユーザにとっても利益を被ることになる。このように、インターネット接続サービスの低価格化の背景には広告料収入の増加が欠かせないことから、上記のHP提供システム300の実現により、広告クライアント85の利益のみならず、ホームページを閲覧するユーザ81の利益を増加させることにつながると考えられる。

【0075】なお、上記のWWWサーバ6におけるHP提供プログラム65d、およびPC7におけるブラウザプログラム75aは、コンピュータで読み取り可能な記録媒体に記録しておくことができる。コンピュータで読み取り可能な記録媒体としては、例えば、ハードディスク装置(HDD)、フロッピー(登録商標)ディスク(FD)、磁気テープ等の磁気記録媒体、CD-ROM(Compact Disc Read Only Memory)、DVD(Digital Versatile Disc)、CD-R(Recordable)/RW(ReWritable)、DVD-RAM(Random Access Memory)、DVD-RW等の光ディスク、MO(Magneto-Optical disk)等の光磁気記録媒体、および半導体メモリなどがある。

【0076】HP提供プログラム65dおよびブラウザプログラム75aを市場に流通させる場合には、例えば、各プログラムが記録されたDVD、CD-ROMな

どの可搬型記録媒体が販売される。また、ブラウザプログラム75aをWWWサーバ6等のサーバコンピュータの記憶装置に格納しておき、インターネット8等のネットワークを介して、サーバコンピュータからPC7に対してブラウザプログラム75aを転送することもできる。

【0077】HP提供プログラム65dを実行するWWWサーバ6は、例えば、可搬型記録媒体に記録されたHP提供プログラム65dを、RAM63やHDD65等の自己の記憶装置に格納し、この記憶装置からHP提供プログラム65dを読み取り、HP提供プログラム65dに従った処理を実行する。なお、WWWサーバ6は、可搬型記録媒体からHP提供プログラム65dを直接読み取り、このHP提供プログラム65dに従った処理を実行することもできる。

【0078】また、ブラウザプログラム75aを実行するPC7は、例えば、可搬型記録媒体に記録されたブラウザプログラム75aもしくはWWWサーバ6から転送されたブラウザプログラム75aを、RAM73やHDD75等の自己の記憶装置に格納し、この記憶装置からブラウザプログラム75aを読み取り、ブラウザプログラム75aに従った処理を実行する。なお、PC7は、可搬型記録媒体からブラウザプログラム75aを直接読み取り、このブラウザプログラム75aに従った処理を実行することもできる。

【0079】

【発明の効果】以上説明したように、本発明の情報提供システムでは、情報表示装置のユーザが、受信したコンテンツの表示後から次に指定したコンテンツが受信されて表示されるまでの間、あるいはコンテンツの表示を終了する時点において、広告情報を閲覧することにより、コンテンツの閲覧における快適性が広告情報の表示によって妨げられる可能性が少ないため、広告情報の表示面積の制約を設ける必要がなくなり、かつユーザに広告情報を確実に閲覧させることができる。

【0080】また、本発明の情報提供装置では、指定情報に応じて選択したコンテンツと、所定の広告情報が送信され、これらは例えば情報表示装置において受信されて表示される。また、例えば情報表示装置において、広告情報を受信して一時的に記憶させ、受信した前記コンテンツの表示中に、次に表示するコンテンツの指定操作、またはコンテンツの表示終了操作がユーザによって行われたときに、広告情報を所定の時間だけ表示させる表示制御プログラムを、選択した広告情報とともに送信して情報表示装置で実行することにより、情報表示装置のユーザに、受信したコンテンツの表示後から次に指定したコンテンツが受信されて表示されるまでの間、あるいはコンテンツの表示を終了する時点において、コンテンツの閲覧における快適性を妨げることなく、表示面積の制約のない広告情報を確実に閲覧させることができ

る。

【0081】さらに、本発明の情報表示装置では、広告情報に対する表示制御手段、または表示制御プログラム実行手段を具備することにより、受信したコンテンツの表示後から次に指定したコンテンツが受信されて表示されるまでの間、あるいはコンテンツの表示を終了する時点において、ユーザが広告情報を閲覧するので、コンテンツの閲覧における快適性が広告情報の表示によって妨げられる可能性が少なくなることから、広告情報の表示面積の制約を設ける必要がなくなり、かつユーザに広告情報を確実に閲覧させることができる。

【0082】また、本発明の情報提供方法では、送信したコンテンツおよび表示制御プログラムが情報表示装置において受信されて、コンテンツが表示され、表示制御プログラムが実行されることによって、情報表示装置のユーザに、受信したコンテンツの表示後から次に指定したコンテンツが受信されて表示されるまでの間、あるいはコンテンツの表示を終了する時点において、コンテンツの閲覧における快適性を妨げることなく、表示面積の制約のない広告情報を確実に閲覧させることができる。

【0083】また、本発明の情報表示方法では、受信したコンテンツの表示後から次に指定したコンテンツが受信されて表示されるまでの間、あるいはコンテンツの表示を終了する時点において、ユーザが広告情報を閲覧するので、コンテンツの閲覧における快適性が広告情報の

表示によって妨げられる可能性が少ないため、広告情報の表示面積の制約を設ける必要がなくなり、かつユーザに広告情報を確実に閲覧させることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の第1の実施の形態である情報提供システムの概略構成を示す図である。

【図2】本発明の第2の実施の形態である情報提供システムの概略構成を示す図である。

【図3】ホームページ提供システムの構成例を示す図である。

【図4】WWWサーバにおけるホームページ提供処理のフローチャートを示す図である。

【図5】ホームページの表示画面の例を示す図である。

【図6】広告情報の表示画面の例を示す図である。

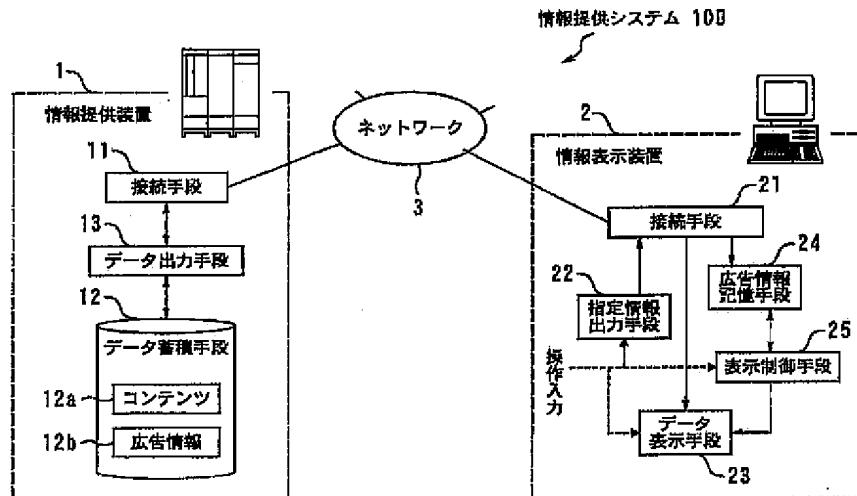
【図7】PCにおけるホームページおよび広告情報の表示処理のフローチャートを示す図である。

【図8】インターネットを用いた広告情報提供サービスの全体について概念的に示す図である。

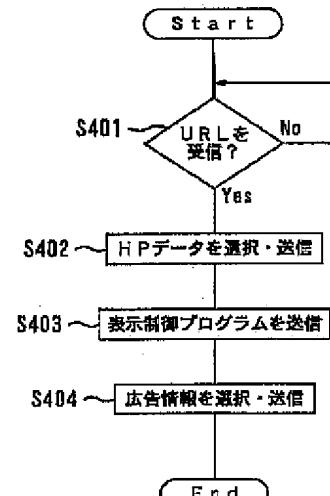
【符号の説明】

20 1 ……情報提供装置、2 ……情報表示装置、1 1 ……接続手段、1 2 ……データ蓄積手段、1 2 a ……コンテンツ、1 2 b ……広告情報、1 3 ……データ出力手段、2 1 ……接続手段、2 2 ……指定情報出力手段、2 3 ……データ表示手段、2 4 ……広告情報記憶手段、2 5 ……表示制御手段、1 0 0 ……情報提供システム

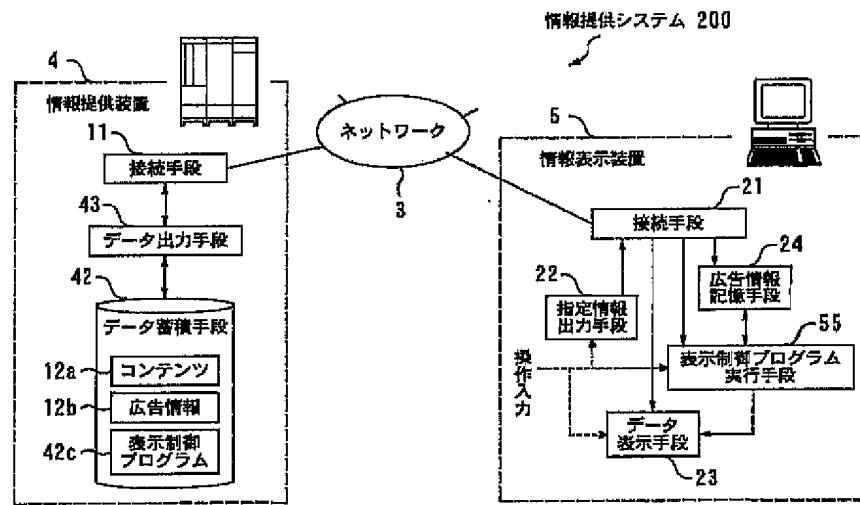
【図1】



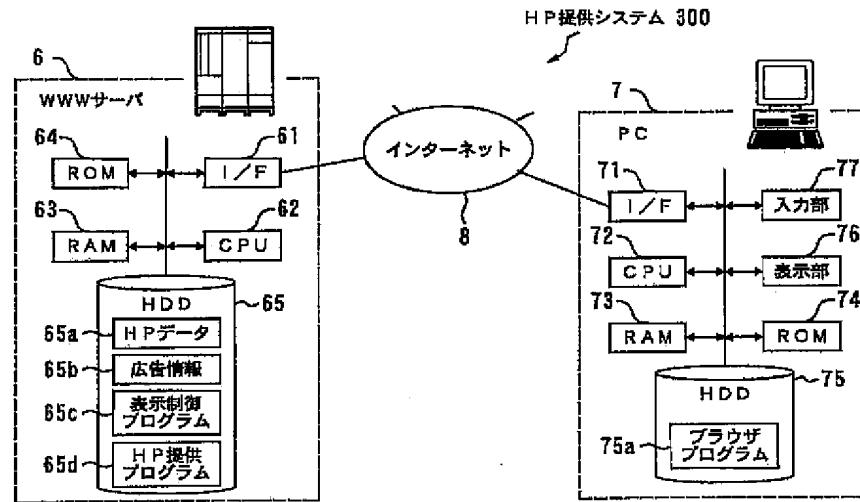
【図4】



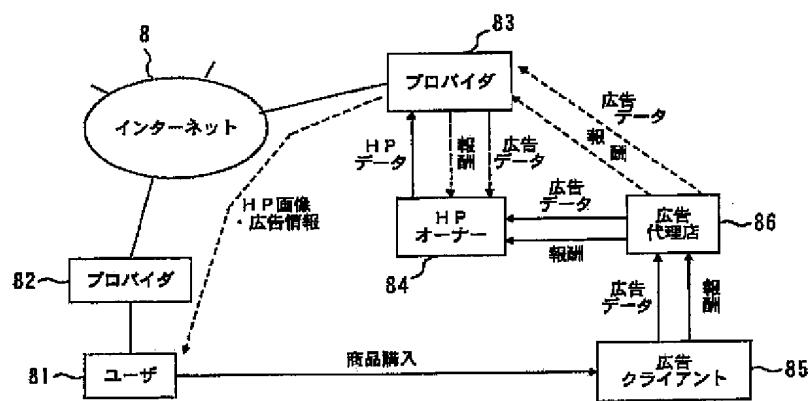
【 図2 】



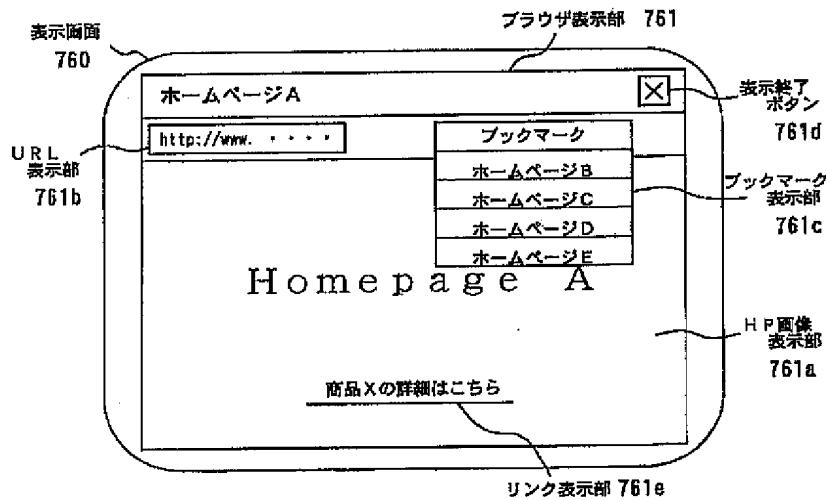
【 図3 】



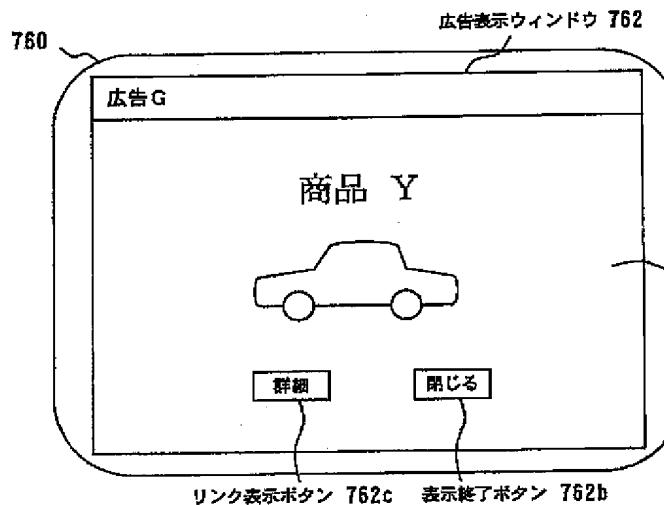
【 図8 】



【 図5 】



【 図6 】



【 図7 】

